

若草の子

一人一人の子どもが主語になる学校

令和7年度 苫小牧市立若草小学校 学校だより
令和7年11月28日発行 NO. 9

○学校教育目標

**考える子 思いやりのある子
やりぬく子 元気な子**

○若草小学校の合言葉 **みんなで みんなを!**

読書する人だけがたどり着ける場所 校長 荒木 英 弥

さて、今回は「読書の必要性」について。

全国的に、子どもの(大人も)本離れが進んでいます。そんな中、若草小の子どもたちの状況(全国学習状況調査(4月実施))は、読書に関する質問項目「読書が好き」が全国比+9.4ポイント、「普段、30分以上読書をする」が全国比+10.6ポイントと圧倒的に優位な状況がみられました。

これは、家庭・地域・学校が連携・協力して、積極的に本に触れる機会を推進した結果と言えます。

しかしながら、現代は情報化社会。ネット上には様々な情報があふれています。知らないことは、すぐさま調べられますし、YouTubeやTikTokが分かりやすく早回して教えてくれます。そんな時代においては「そもそも読書は必要ない」と感じる子どもが増えているのも事実です。

確かに、ネット上の映像は、視覚や聴覚にうったえる情報が多い分、文字で説明されるより、「一目瞭然」で分かる便利さがあります。しかし、動画で情報を拾い集めても、分かったような気持ちにはなりませんが、脳の思考が深まらないことが最近の研究で分かりました。つまり、脳が受け身のままなのです。

一方、「本を読むこと」は、読み手の想像力やイメージ力を駆使します。また、二転三転する状況を理解するには、体力も精神力も必要になります。「読書はスポーツである」と齋藤孝さんは著書の中で言っていますが、意味の分からない文章が出てきても、放り出さず次の文章に食らいつき読み進める・・・これを続けることで少しずつ読む力(読む筋肉)がついてくるのだそうです。

本校では、保護者の方々が定期的に読み聞かせを行っています。また、図書委員会が中心となって、親子読書「本の世界をひろげよう」などのお祭りを企画しています。このような活動を通して、子どもが本と出会う機会を増やし、本をきっかけとしたコミュニケーションを促進したいと考えています。



読書の価値や素晴らしさを知っている我々大人が、子どもたちに「本なんて読まなくても大丈夫」と伝えるのは間違いだと考えます。次の時代を担う子どもたちには、本を読むで得られる感動や体験こそが自身の世界観や価値観を広げ、人間性を豊かにすること、読書をする人だけがたどり着ける場所があることをしっかり伝えていきたいものです。

(参考: 齋藤 孝著「読書する人だけがたどり着ける場所」「読書力」)

【12月の行事予定】

- 1日(月) 児童会 児童アンケート
保護者アンケート(～12月10日)
- 2日(火) 眼科健診(抽出者のみ)
- 3日(水) 3年参観日
PTA 清掃ボランティア
- 4日(木) フッ化物洗口
6年参観日
PTA 清掃ボランティア
元中野防犯ネットワーク総会
- 5日(金) 図書一斉返本日
- 7日(日) **ノーゲームデー**
- 8日(月) HISAE 日本語学校交流
- 9日(火) 1年参観日
PTA 清掃ボランティア
- 10日(水) 4年参観日 PTA 清掃ボランティア
スケート学習(5・6年・すずらん6年)
PTA スケートボランティア
- 11日(木) フッ化物洗口
6年1組福祉の学習
スケート学習(3・4年)
PTA スケートボランティア
- 12日(金) 6年2組福祉の学習
- 15日(月) 冬休み図書貸出期間(～19日)
- 16日(火) 3年お菓教室
- 17日(水) スケート学習(1・2年・すずらん1～5年)
- 18日(木) フッ化物洗口
- 23日(火) 大掃除
- 24日(水) 終業式 3時間日課 給食あり

学習発表会アンケート

～御協力、ありがとうございました～

10月18日(土)に行った学習発表会へのアンケートには、たくさんの方に御回答いただき、ありがとうございました。肯定的な御意見や御感想が多く、発表会の練習中の様子や大舞台での発表をご覧いただき、お子さんの成長を強く感じていただいたことがわかりました。また、御家庭でも、日々、子どもたちを励まし、応援していただいていたことも伝わってきました。先日のPTA役員会では、役員の皆様にもアンケート結果をご覧いただき御意見や御感想等いただきました。アンケートの御意見を参考にしながら、来年度も子どもたち自身が成長を感じられる発表会にしていきたいと考えております。

漢字検定合格者紹介

(10月24日実施)

今年度第2回目の日本漢字能力検定試験が行われ、16名の児童が挑戦しました。合格者を紹介します。(敬称略)

5級	中田 鷹輔	
6級	松山 凜	
7級	森坂 景	廿日出奈津穂
8級	市川 由将	田嶋 匠
9級	森坂 慎	柿崎 瞬
	丸山 いろは	
10級	石本 柗陽	河野 凜吾

「エリアの日」

小中連携の取組!

11月5日(火)、苫小牧東中学校区3校の5・6年生、中学生の子どもたちが集まり、交流を深めました。6年生は、午前中から中学校へ行き、中学1年生の見学旅行発表会に参加。午後からは中学2年生と「いじめ撲滅集会」を行いました。また、5年生は、東小学校で、中学3年生との合同レクを行い、長縄跳びや玉入れなどを楽しみました。

外部講師による専門授業

【2年生の竹とんぼ作り】

若草小学校では、毎年、たくさんの方の専門家を講師に招き、専門的なことわかりやすく教えていただいています。11月と12月の参観日は、11月19日(水)の2年生の参観日を皮切りにスタートしており、保護者の方にも参加いただける内容も多く取り入れています。



保護者アンケートに御協力をお願いします

12月1日(月)に、今年度の保護者アンケートを、『さくら連絡網(一斉メール)』にて配信します。若草小学校の教育活動について保護者の皆様から率直な御意見をうかがいたいと考えております。御協力をよろしくお願いいたします。回答期間は、12月1日(月)～10日(水)までです。

回答の際、兄弟のいる御家庭は1番上のお子さんのメールで回答してください。また、複数登録している御家庭につきましては、どなたか1名のメールにて回答してください。複数回答された場合は、さくら連絡網の登録名簿で1番上に表記されている方を反映させていただきますので、ご了承ください。

歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール 苫小牧歯科技工士会長賞(北海道大会 佳作)

4年1組 菊池 百さん

若草小学校では、担任からの年賀状による挨拶を控えさせていただいております。昨今、友達同士や一般企業などでも新年の挨拶の手段として年賀状を使わない挨拶方法(SNSやメールなど)が使われるようになってきていることや、喪中などで新年の挨拶ができない家庭があることが大きな理由です。年賀状は日本における大切な文化であることは重々承知しつつ、以上の理由で控えさせていただきますことをご理解くださいますようお願いいたします。